

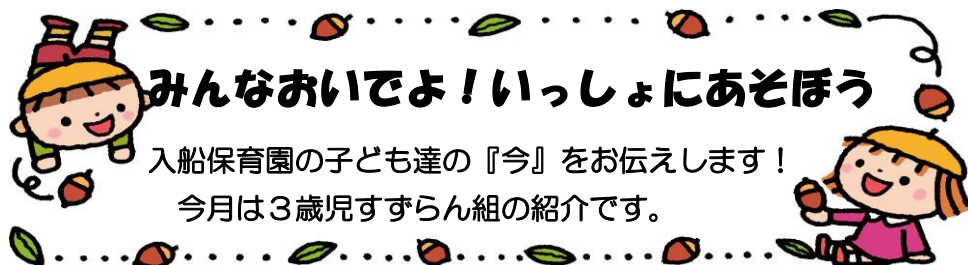
こんにちは 入船保育園です！

令和8年11月 浦安市立入船保育園 TEL: 047-353-6992



秋風が吹き、木の葉が色づいたり、葉がひらひらと舞い落ちて来たり、秋の深まりが感じられます。入船保育園では3、4、5歳児が11月7日に行う運動会に向けて、園庭やホールでリレーやかけっこ、遊戯を頑張っています。一生懸命行う姿に、0、1、2歳児の子ども達も刺激を受け、拍手で応援したり、真似してみたりする姿が見られます。

日に日に気温が下がってきたので体調には十分気を付けたいですね。



暑い夏が過ぎ、戸外遊びを思い切り楽しめるようになりました。園庭に出ると、心地よい空気を感じて「気持ちい～」と話し、追いかけてや三輪車、虫探しなどを夢中で楽しんでいる子ども達です。

公園へ出かけると、落ち葉を発見！何度も踏み歩いて音や感触を確かめたり、大きな葉を顔に当てては「おばけ～～！」と友達と笑い合ったりして、秋の自然を存分に楽しんでいます。

これからも子ども達の興味が広がるよう様々な遊びや活動を楽しんでいきたいと思っています。

11月のにこにこ広場

保育園の0.1.2歳のお友達と遊びませんか？

日時： 11月25(水) 9:45～10:30

場所： 入船保育園 園庭

対象： 未就学児の親子



*園庭開放は予約不要です。

*車でのお来園はできません。自転車は駐輪スペースに置いてください。

*帽子と水分補給ができる飲み物（水またはお茶）を持ってくるようにしてください。

*体調不良時（風邪症状、咳、鼻水等）、発熱時はご利用を控えてください。

*雨天中止です。

12月のにこにこ広場は、9日（水）

9:45～10:30に園庭開放を行います。

詳細は毎月発行のおたより

「こんにちは入船保育園です！」

とWebサイト「MY 浦安」

でお知らせします。





10月14日（水）に、栄養士による離乳食講座を開催しました。各成長段階に応じた離乳食見本を見ていただき、大きさ・固さ・食事の回数など資料に沿って話をしました。離乳食に関する悩みや疑問に栄養士が答えたり、現在の食事形態だけでなく、少し先の姿を見通した説明がありました。

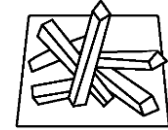
当日の資料の一部を紹介します

離乳食の見本を見ながら、
固さや
作り方のコツなどを、
栄養士が解説。



食べる機能の発達の支援 ～手づかみ食べ～

なぜ、大事なの？



① ”自分で食べる意欲を育てる”

それまで完全受け身であった授乳や食事の状態から自分で食べるようになる

目と手、手と口など別々に動く機能を
まとめてひとつにして動かす運動のこと。

② ”目、手、口の協調動作を育てる”

手づかみすると…その食べ物の温度・固さ・触感・重量がわかる

➡どのような力加減で食べ物をつかんだらよいかわかる

➡一口でかじり取る適量を判断する（前歯でかじり取る固さにより、かむ強さのスイッチが入る）

1～2歳児の食べにくい（処理しにくい）食品例		
食品の特徴	主な食品	調理の留意点
弾力性の強いもの	かまぼこ、こんにゃく、いか、たこ	この時期には与えない
皮が口に残るもの	豆、トマト	皮をむく
口の中でまとまりにくいもの	ひき肉、ブロッコリー	とろみをつける
ペラペラしたもの	わかめ、レタス	加熱して刻む
唾液を吸うもの	パン、ゆで卵、さつま芋	水分を与える
誤嚥・窒息しやすいもの	餅、こんにゃくゼリー ミニトマト、ぶどう、 球形のチーズ	この時期には与えない 1/4に切る、調理してやわらかくする
噛み潰せないで、 口にいつまでも残るもの	薄切り肉 ※しゃぶしゃぶ用は食べやすい	たたいて切ったりする

相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 教授 堤ちはる氏 資料参考